

石
ク
リ
通
信
9月号

バスオールの話

事務 森 絵里子

我が家には年期の入ったバスタオルがたくさんあります。新しいフワフワしたタオルももちろん好きですが、古いタオルはすぐ水分を吸ってくれるし生地が薄くなつて軽いので愛用しています。二〇年くらい使つてると思われるかなりボロなお気に入りのバスタオルを身体に巻いたまま椅子に座つたところ、ビリビリと真つ二つに裂けてしまつた事があります。こうなつてやつとバスタオルの寿命だ、と思つていました。

しかしホテルで使うバスタオルは三〇回ほど使用したら寿命。一般的にも半年〜二年で買い換えるのが通常である、と知りました。衝撃でした。だから贈り物にタオルのセットが多いんですね。ちなみに私が生まれた時に使っていた三〇年前の赤ちゃん用タオルは今、飼いだに引き継がれています。まだまだ使えます。

山
の
目

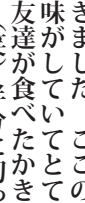
看護師 澤田 彰子

八月十一日は二回目の山の日でした。今回は子ども達も連れて北八ヶ岳の天狗岳に行きました。麦草峠から出発し、白駒池周辺は鬱蒼した原生林が広がり、多くの苔で覆われ、ものけの森のようで別世界でした。二時間程で一つ目の目的地のないうに着きました。その後がかかっていて断崖からの絶景はみられませんでした。その後中山峠まではなだらかな道で、子ども達の足どりが軽やかでしたが、いざ天狗岳を目の前にして、子ども達は「足が痛い」や「疲れた」の連発で、天狗岳への登頂は主人だけにして、私と子ども達は諦め下山してきました。今年は山の日から連休になりちよつと遠出できましたが、来年も山の日の登山に臨みたいと思います。

驚きのかき氷

事務 田所 弓佳

先日友達と等間にかき氷を食べに行ってきました。このかき氷はふわふわしていて、氷自体に練乳の味がしてとても美味しかったです。そしてこの写真は私の友達が食べたかき氷です！人の顔の大きさをくらいあるかき氷！（笑）半分に切った種を抜いたメロンを器にしたかき氷です。私は今回違う種類のかき氷を食べたのですが、かき氷を食べることができなかったのですが、また近いうちに行く予定なのでその時はこのメロンのかき氷を食べてみようと思います！興味がある方はぜひ行ってみてください。



心の発達

事務長 石川 都

孫のベビーシッターをするようになって、自身の子育て期にはわからなかった発見がいろいろある。まさに母親として育児に没頭していた頃は、母親不在時の子どもの不安そうな表情は（目にしていないので）周囲の話でしかわからず、帰った時の喜ぶ顔しか知らなかったが、今まさに人見知り期の孫の子守をすると、母親がいなくなりそうな気配を鋭く察知し、不安そうにすつと目で追ひ、去ったドアから目を離さない。帰った時には機嫌よく遊んでいてもすぐに母親に甘えた表情で泣きつく。「どんな母でも母は母……」と言われるが、確かにどんな未熟な新米ママでも、子どもにとっては全信頼を寄せる相手で、自分を守ってくれる基地なのだろう。

また少し前は、傍で本を読んだりしていても気にせず一人遊びをしていたのに、今ではちゃんと向き合い、話しかけ、相手をしないと気に入らない。まあ今どきなので現代っ子の苦手なコミュニケーションをしっかりとるべく、こちらも同じ目線で奮闘することになり、老体にはドツとこたえる。

子どもは虐待には、身体的虐待の他ネグレクト（放任
ト）（愛着）、子どもに世界への基本的信頼を失わせ、情緒
不安や自閉的傾向へと向かわせるのだらうと実感した。
ネグレクトの子どもたちの施設では、泣き声が全くな
く、抱こうとしても身をそらすので頭から落ちてしま
うという話を聞いて愕然とした覚えがあるが、子ども
の心がいかに繊細で、それぞれの発達段階がいかに重
要なのかを、自らの子育てを大いに反省しつつ、今さ
らながら悟った次第である。

『天ぷら』は日本料理？

看護師
高山 早苗

最近某CMで「もともと天ぶらは日本料理じゃないって知つとる？」とおじいさん、「そうなの？」と孫の男の子。実は、元は南蛮料理。日本に伝わったのは今から450年前。鉄砲がポルトガルから伝わったのと同じく、その頃は貴重品だった天ぶらが江戸時代になると、庶民が気軽に楽しめるようになりまして。その後、店構えの「王ぶら」屋が登場し、庶民の食べ物だったものが、高級品、というイメージが付くようになり、この流れは明治時代以降、そして現代まで続きます。とはいっても、現代では家庭でも作ることのできる、庶民のごちそう、というイメージもありますね。お母さんの作る「天ぶら」が好きな方も多いのでは？これだけ日本人の食生活の中に定着している天ぶらは「日本料理」といつてもいいように思います。

ゴニポイ

看護助手 柴田 さち子

最近、ゴミのポイ捨てが目立ちます。酷いときは道路の真ん中にゴミ袋が置いてあります。車の中からのタバコのポイ捨ても時々見たことがあります。最近ではコンビニが多く、どこでも買える物ができ、外で食べることもできるようになりましたが、食べた後はゴミポイ、マナー違反です。悲しいことです。毎日通勤していると、シアの方が道路のゴミ拾いをしているのを見かけます。子供達も大人の行動を見ている。子供がマネしないようにマナーを守ってゴミはゴミ箱に。

百見は一経験に如かず

藥劑師 石川 恵

梅雨は明けたにも関わらずどうにもすつきりしない天氣が続く今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうかこの上なく怪談に適した季節だということにこそ最近体調不良が続いていたせいで良いネタがない。残念無念。ちなみに前回の記事を読んだ母に「真面目な文章も書けるんじゃない!」と言われましたが、書いてる本人は毎回至つて真面目なのであしからず。

数字の覚え方

院長 石川 悟

さうして、そんなことをして、これに讀まれている中にと、かたがた、
かきまわす、流行りなまてたね、手足口病。これを私も姪
子から見事にもらひ受けました。っていうか母親である妹
がかかるとはわかるが何故に私？　っていうか大人にはうつ
らないんじゃないかな？　と思つていたら『通常健全な
な大人には感染しにくい。』「ああなるほど」と瞬間的に
全面的に納得してしまつたが今考えればそれもどうなんだ
ろう。さてここでもよく話には聞く「子供の病氣は大人にな
ってからかかと重症化しやすい。」妹を見て大変そうだな
（とは思ひつつ完全に甘く見ていましたワタクシ。三十路
を超えてからの39.5度越え、マジ洒落になりません。
皆さんもお氣をつけて。

いる反面、私のように何回聞いても覚えられない人もいます。どうしても覚えなければならぬ数字は言葉に置き換えて間違いないようにと心がけています。

「平安京にウグイス鳴くよ（794年）」とか「いい国（1922年）作ろうと幕府を開く」、「十組む（1096年）十字軍」など中学や高校の頃に覚えた年号はまだすっかり記憶にあります。（鎌倉幕府の成立は最近1185年にと変更されたようです）

ちなみに当院の電話番号は33-7788ですが、覚えてもらう時には「三々七拍子パッパ」、住所は4丁目虹色(24-16)と教えています。